

休眠口座・休眠口座手数料のご案内 / Dormant Account and Dormancy Fee Charge

《ご注意ください》 本記載内容は 2023 年 9 月現在の内容です。予告なく変更が生じる場合がございます。本記載内容と、英語 / クメール語での PPCBank 資料もしくは PPCBank スタッフからのご案内の内容に相違がある場合には、後者のご案内内容を優先します。

- ① **休眠口座とは** 普通預金口座または当座預金口座において 12 か月（365 日間）にわたって入出金の発生がない場合、その口座は休眠状態に変更となります（「凍結状態」とも呼ばれます）。
一方、定期預金口座が休眠状態になることはなく、また、定期預金口座利息お受け取り先として指定されている預金口座（普通預金口座、当座預金口座）は休眠状態にはなりません。口座が休眠状態となった場合には下記②～④のデメリットが生じますのでご注意ください。
- ② **休眠口座手数料** 休眠状態となった口座では、「5 米ドル / 年」の休眠口座手数料が適用となります。休眠口座手数料は、休眠口座の残高より自動的に差し引かれます。その後も口座の休眠状態が解除されず継続された場合、「5 米ドル / 年」の休眠口座手数料が毎年適用となります。
※休眠口座の預金残高が休眠口座手数料（5 米ドル）に満たない場合は、休眠口座手数料の適用によって預金残高はゼロになりますが、不足分の追加請求は発生しません。
- ③ **休眠口座の閉鎖** 休眠口座は、下記の場合に予告なく閉鎖となる可能性がありますのでご注意ください。
 - ・休眠状態が 5 年間またはそれ以上にわたり継続された、預金残高ゼロの休眠口座
 - ・休眠状態が 10 年間またはそれ以上にわたり継続された、預金残高を含む休眠口座
- ④ **その他のデメリット** 休眠口座を宛先とする送金は、その休眠状態が解除されるまでお手続きいただけません。さらに、休眠状態が解除されるまでの間、以下の方法でのご出金がいだけなくなります。
 - ・デビットカード / クレジットカードによるお支払い、国内外 ATM からの現金お引き出し
 - ・Eバンキングサービス（PPCBank モバイル、smartBiz）による送金や TopUp 他また、普通預金口座が休眠状態にある間、休眠状態の普通預金口座の金利は発生しません。
- ⑤ **休眠状態からの解除方法** ご本人様情報の確認を含む窓口でのお手続きを通じて休眠口座にて入出金が発生した場合、口座の休眠状態は解除され、再びアクティブな状態に戻ります。
※休眠状態の解除後にも、その後の 12 ヶ月（365 日間）にわたり入出金の発生がない場合、口座は再び休眠状態に戻り、休眠口座手数料が適用となりますのでご注意ください。
- ⑥ **休眠口座の解約** 休眠口座のご解約（閉鎖）をご希望の場合、ご本人様による窓口での手続きが必要です。パスポート原本および口座のご利用に関連する PPCBank からの発行物（通帳、カード、Eバンキング ID 等）をすべてご持参の上、最寄りの PPCBank 窓口までご来店ください。

《日本語でのお問い合わせ先》

PPCBank ジャパンデスク Tel: 061-444-608

営業時間: 平日 8:00～16:00 / 土曜 8:00～12:00（日曜、カンボジア祝祭日を除きます）